

## 第11回 JOMF 特別企画セミナー 大阪開催のご報告 (記事スタイル)

2012年03月08日、大阪商工会議所402会議室において 第11回セミナーが開催された。今回は、『Be(美)心サプリメント～メンタルヘルスコーチングセミナー@上海に向けて～』と題して、ルックスコンサルティング ∞ジャパンの下野淳子代表による『香港で実施したコーチングセミナープロデュースの経緯』と、株式会社『宙(そら)』の栗栖佳子代表による『海外セミナーの体験談と「ワークショップ」』というテーマでお話を戴いた。ともに「コミュニケーション力を高めることで、悩みを分かち合えたり、自己発信力が強化されたりし、それにより、駐妻と家族、駐妻と駐妻などのコミュニケーションが円滑化することで」困難を未然に防いだり、乗り越えたりできるという点が医療者ではない立場から語られた。



タイトルにもあるように、今回の開催には、上海での駐在員およびその奥様(駐妻)向けのセミナーを11月頃実施の方向で企画しているのだが、日本側の人事や総務などの方に「コーチングとは何か? コーチングとティーチングの違いは何か?」をまず理解して戴き、更にこの「コーチング」の手法が現地で悩める駐妻達を救うのにどのように活かせるかについてワークショップを通じて実体験をして戴くことで、有用性が理解されれば、現地関係者に上海セミナーの案内をして戴きたいという狙いがあった。

### —参加者数は?

A: 11名の方に参加戴きました。男女別では女性5名、男性6名とほぼ半々、職種別では人事・総務・安全管理等の一般参加者が7名、医療職の方が4名でした。大阪での開催は、企業数の関係でいつもアットホームなセミナーとなっておりますが、現時点で会員ではない企業(ご招待)の方から、今回、「会員になれそうな気配があります。是非基金から営業をかけて!」という声も戴き、セミナーを通じて会員を増やせるといふ「大阪ならではのセミナー」になったのではないかと考えています。

### —下野さんの発表内容は?

A: 下野さんには、『香港で実施したコーチングセミナープロデュースの経緯』ということで、これまでにご自身が欧州での駐妻体験をしていた中で出会った数々の駐妻たちの「うっぶん(着任当初の「うっぶん」が変化したもの)」の分析(もっと私をかまってくれよ、自己主張の場を与えてよ、存在価値を認めてよ!)をしつつ、香港で実施したセミナーを紹介して戴きました。一人の社員がうつ等で会社を休むようになった場合、年間で1300万円もの企業損失が出るというデータを引き合いに、「個人として、家庭内のコミュニケーションが良好になると、仕事への集中力がアップし、企業利益に貢献できる」、「企業においても、社内や交渉相手、社会とのコミュニケーションが良化すれば、モチベーションがアップしてこれも企業利益につながる」というお話をされていましたが、頷ける内容でした。昨年12月の第9回セミナーの際に、全日空の五味先生からも、ロンドン駐在時代のご経験から、メンタル対策としてのコミュニケーションコーチングという手法には期待している旨の応援演説(?)もありましたが、医師にかかる前、かかった後の段階でのこのような手法には期待できるものがあると感じています。下野さんプレゼンには、自作動画の「上海セミナー予告編」を含めて工夫が凝らされ、私も含めた関係者が画面に登場して、笑いも誘いましたが、香港商工会議所での実際のコーチングセミナーにおいては、感動で泣き出す人も出たとのこと。参加者の皆様も、興味深々で傾聴されていました。



### —栗栖さんのワークショップは?

栗栖さんは、冒頭に簡単にコーチングについての説明(約15分程度)があり、その後は男女のペアを作ってコミュニケーションを深めるためのコーチング実体験の「場」があったが、最初のうちは少しぎこちない感じも見られましたが、次々と出す栗栖さんの解説トークと、適切なワークショップの運営が進むにつれ、徐々に笑顔と笑い声があちらこちらから聞こえ出しました。最後には、ペア同士での写真撮影



をしようというムードが出来上がってしまいました。参加者のある先生からは『私の娘にしたいぐらい！』というお声もかかるほどに、メンバー間の理解も深まると同時に、友情、親愛の情が芽生えたように映りました。



栗栖さんがおっしゃったことで印象に残ったのは、

(ア) ティーチングは、自分の持てる力や能力を教えるというものであることから、必然的に指導者のレベルを超えさせるのは難しい。

(イ) だが、コーチングは、「その人の内側からやる気を起こさせるもの」であり、コーチと指導される側が設定した目標をどのように達成するのかを共有しつつ、一步一步進めるという形をとるので、指導される側にとっては「やらされている」という感じはなく、「やれるかも」、「なれるかも」という内面からの自発的な心の動きにドライブをかけるというものであり、それゆえに、コーチを超える技量や能力を発揮できるようにもなる。



というものでした。



☛楽しいテーマで  
コミュニケーションできて  
皆さんもニコニコ  
笑顔がいっぱい！

#### —懇親会の方も大変盛り上がったと聞きましたが？

A: そうですね、ご家庭のご事情などで若干人数が減りましたが、10名でテーブルを囲んでの懇親会でした。「機微な問題なので、ここだけのオフレコ！」という条件つきでの本音トークもあちこちから出てきて、皆でその人の悩みを共有しながら、「一緒にがんばろうよ」、「あなたなら出来るよ」という、、、どこかのワークショップで聞いたような言葉も笑顔とともに飛び出す程に打ち解けた意見交換の場が出来上がりました。



また、「今回のセミナーは、入門編のようなもの。今後もこの種のワークショップセミナーを継続させてほしい」というご意見や、さらに突っ込んで「どうせやるなら、初級編、中級編、という風にバージョンをステップアップさせるセミナーにしてほしい」というご要望も出てきましたので、基金としてもご期待に添えるようなセミナーの企画立案推進に向けて努力してゆきたいと思えます。

#### —参加者の反応は？

A: 実際に全員に書いて戴いたアンケートの記述をみると、『『コーチング』の有益性に気付けた』、「上海実施時には私からも希望者を募ります」、「コミュニケーションの楽しさを実感できた」、「参加型プログラムで判りやすかった」、「本社人事が、もっと駐在員ご家族の声も聴くべきだと分かりました」、「新鮮でした！次回以降もこの手法を取り入れて！」、「ぜひ日系企業や海外勤務先を元気にしてほしい！」、「職場に導入したいです」、「とっても心地よい気分になりました！」、「講演者の組み合わせ抜群！」、「楽しみながらよく理解できました」など、好意的回答が多く、今回の参加を楽しんで戴けたように思います。

#### —次回は東京ですね？

A: ええ、4月23日午後には東京の「虎の門スクエア」で実施する予定です。楽しみにしててください。

最後はパートナーとの握手！  
みなさん楽しそうでした！

